

西にし

Good News 特集号

■都立第五商業高等学校（全）（定）
 『『2020年に向けた実行プラン』出前授業』
 『『EBC TOKYO 2016』特別賞受賞』

■第五商業高等学校 全日制課程『『2020年に向けた実行プラン』出前授業』

平成28年11月22日（火）視聴覚ホールにおいて、東京都が作成する「2020年に向けた実行プラン（仮称）」のパブリックコメントとして、教育庁の富川麗子主任指導主事から、その骨子や方向性について、本校の生徒が出前授業を受けました。この企画は、小池百合子新都知事の意向を受け、都民ファーストの姿勢や若い高校生から意見募集するという趣旨から実現したものです。本校にとっては、都立高校20校の代表に選ばれ、大変な名誉であり、商業高校で培ったこれまでの学びや体験をもとに、事前の校内学習会を経て、当日、都立高校生としての意見を発表しました。

「3つのシティ」を実現し「新しい東京」を作り上げるといふ壮大なビジョンの実現に向けて、本校の生徒からは、JR南武線と青梅線の乗り入れ、都心とのアクセスの利便性を図り、経済効果を高める提案や、オリンピック・パラリンピック大会で来日する外国人がぶつかる言葉や宿泊、道の案内などの問題を解決するための商品・サービスに対する意見を述べました。「東京」という大きな視点で物事を考え、発表するという貴重な機会となりました。今後も、このような機会を生かし、本校の強みであるビジネスの感性を磨くとともに、地域や企業等との連携を通じて、役立つ人材の育成を図っていききたいと思います。



■第五商業高等学校 定時制課程『『EBC TOKYO 2016』特別賞受賞』

平成28年12月11日（日）大田桜台高等学校において、東京都商業教育研究会が主催する「English Business-Plan Contest (EBC) TOKYO 2016」に本校定時制課程3年生3名が出場しました。参加9チームの中で唯一の定時制チームでもあります。「東京にきた外国人観光客を地方都市に呼び込め！」という共通テーマのもと、本校定時制課程は「日本の祭り」を外国人観光客にPRすることで地方都市を盛り上げていこうと考え、そのための3つのアイデアを提案しました。修学旅行で訪れた京都では外国人観光客にインタビューを行い、その結果を盛り込んだ内容に仕上げました。



その結果、特定の視点で興味深く表彰に値すると審査員が判断したプランが選ばれる「特別賞」を受賞することができました。最優秀賞が2チーム、特別賞が2チームと、表彰を受けた4チームの中の1チームに入ることができました。プレゼンテーション終了後、参加した生徒からは、「非常に達成感がある。苦労した甲斐があった。参加してよかった。」という声が上がりました。作業に取り掛かれる時間は授業が終わった夜9時から10時までのわずか1時間しかありませんでしたが、毎日一生懸命に取り組み、日に日にチームの絆も深まり、最高のかたちで終わることができました。このコンテストへの出場を機に、生徒たちは英検などの資格取得に対する目標も芽生え、また大きな自信にも繋がり、大変意義あるものになりました。



東京都西部学校経営支援センター

〒190-0022 東京都立川市錦町4-6-3 東京都立川合同庁舎4階

電話（管理課）（042）527-6590

（経営支援室）（042）527-6980 ファクシミリ（042）527-6468